

FAQ – Questions & Answers

全体

Q1: Basis-setsの名称の意味を教えてください。

A1: gammaで始まる方は、NIHが公開しているスペクトルシミュレーションソフトgammaでProvencher氏が作成した各代謝物のシミュレーションスペクトルを元にしたbasis-setです。(現在VeSPAというRFpulseからシミュレーションで作成する一連のソフトになっています)。gshはGE3Tで実測定したファントム(代謝物の溶液)のスペクトルデータを元にしたbasis-setです。

Q2: シミングはどの程度なら大丈夫ですか？

A2: 3Tでライン幅10Hz程度以下に調整出来れば理想的です。

ライセンス:

Q1: PCが故障しました。別のPCへLCModelを移して使用したいのですがライセンスは再発行してもらえますか？

A1: PCの故障などの場合、1ライセンスにつき1度だけ無償でライセンスを再発行します。2回目からは有償になります。(価格は2ndライセンスの購入価格と同じです)。

各メーカー別MRI装置編

Seimens:

Q1: MRI装置から.imaファイルで出力しLCModelで解析したいのですが解析がうまくいきません。

A1: 装置側で RemoveOverSamplingがoffの設定で保存したデータには対応していません。
RemoveOverSamplingをOnにして保存して下さい。

Q2: MRI装置から.imaファイルを出力しLCModelで解析したいのですがControl Parameters画面のTotal data Columnsなどの項目が-1と表示され結果が白紙になります。

A2: 手動で正しいマトリックス数を入力してください。
可能であればrda形式で出力すると正常に読めます。

Philips:

Q1: dicom形式出力ファイルをLCModelの入力ファイルとして解析したいのですがうまくいきません。

A1-1: 読み込み可能なファイルは「MR Spectroscopy Storageクラス UID ”1.2.840.10008.5.1.4.1.1.4.2” MR Spectroscopy」のDICOMファイルのみです。このDICOMファイルの出力が可能かどうかはPhilips様と事前にご確認ください。

A1-2: LCMModelのバージョン6.3-0L以上でないとPhilips dicomファイルには対応していません。LCModelのバージョンアップを行ってください。

GE:

東芝:

※随時更新予定